

和歌・俳句を調べる

《人文-1》

＜本文中の記号について＞
【 】：請求記号
〈 〉：資料のある場所
(館内)：館内閲覧のみ

和歌・俳句の調べ方（解釈、出典、作者等）をご紹介します。

目次

1. 調べるためのキーワード
2. 用語説明
3. 図書を探す
4. 特定の和歌・俳句を調べる
5. 和歌・俳句関連情報を調べる(歌枕・枕詞・季語等)

1. 調べるためのキーワード

図書館の所蔵検索や各種データベースを検索する際に利用するキーワードの例です。
《キーワード》短歌 俳句 和歌 俳諧 歌人 俳人 歳時記 季語 歌枕 枕詞など

2. 用語説明

・和歌

「からうた」(中国の詩)に対する「やまとうた」(日本の歌)の意。実際にその指すところは短歌であることがほとんどであるが、長歌(ちょうか)、旋頭歌(せどうか)、片歌(かたうた)などの伝統的定型詩をも含めて和歌と呼んでいる。歌謡・連歌・俳諧・俳句・近代詩は和歌に含めることはない。

・短歌

五・七・五・七・七の五句からなり三十一文字(みそひともし)ともいう。短歌は長歌、旋頭歌などを含む和歌の一部であったが、中世以降長歌・旋頭歌は衰え、和歌といえば短歌を指すようになった。さらに明治以前の短歌を和歌と呼ぶのに対し、明治以降のものを短歌と呼ぶ習慣が生じ今日に至った。

・俳句

「俳諧の句」を縮約した語。「俳句」が五・七・五音の組合せを基本にした定型詩を指すようになったのは明治時代であり、明治以前は発句という言い方が普通であった。発句とはもともと連句における最初の句だが、江戸中期以降、発句のみが単独に作られることが多くなっていた。

(参考:『日本史大事典』(平凡社 1992-1994))

3. 図書を探す

和歌・俳句に関する資料は、4階公開資料室〈公4〉にあります。図書館の本は「日本十進分類法(NDC)」で分類された数字の順に並んでいます。

《関連分野の分類記号》※背ラベルの1段目の数字です。

911	詩歌
911.1	和歌・短歌
911.104	論文集・歌話・評釈・鑑賞
911.2	連歌
911.3	俳諧・俳句
911.4	川柳・狂句

4. 特定の和歌・俳句を調べる

■和歌・俳句の一部分から全文・作者を調べる

・『新編国歌大観』全10巻20冊(新編国歌大観編集委員会／編 角川書店)【911.1/1/2】〈公4〉(館内)

万葉集から近世までの1162集、約45万首の歌集本文と解題を収録。各巻「歌集」「索引」の2冊からなる。「索引」は和歌の第二句以降の句からも検索できる。ただし、調べたい和歌の収録歌集が不明である場合、各巻それぞれの索引を確認する必要がある。

・『三句索引新俳句大観』(明治書院編集部／編 明治書院 2006)【911.3/553】〈公4〉(館内)

古典俳句から近代俳句(～昭和20年代)までの約13000句を収録。第一句・第二句・第三句どの句からでも検索可能。各句には作者名と出典が記されている。

■データベースから調べる

・二十一代集データベース(国文学研究資料館)

http://base1.nijl.ac.jp/infolib/meta_pub/G000150121dai

二十一代集とは、「古今和歌集」から「新続古今和歌集」まで21種ある勅撰和歌集の総称。和歌の全文検索が可能であり、作者名や出典も確認できる。

・和歌データベース(国際日本文化研究センター)

<http://db.nichibun.ac.jp/ja/category/waka.html>

勅撰集、私撰集、主要な私家集の和歌を収録。「作品集成立年順」「作者名順」「作品名順」「語句検索」から調べることができる。「語句検索」では和歌の全文検索が可能。

・俳諧データベース(国際日本文化研究センター)

<http://db.nichibun.ac.jp/ja/category/haikai.html>

芭蕉、蕪村をはじめ、主要な俳諧作品を収録。「作品集成立年順」「作者名順」「作品名順」「語句検索」から調べることができる。

・現代俳句データベース(現代俳句協会)

<http://www.haiku-data.jp/index.html>

明治以降の秀句、歴史的に価値のある俳句作品を網羅することを目指しているデータベース。38000以上の句を登録している(平成29年2月現在)。

■和歌・俳句の解釈・解説を調べる

特定の和歌・俳句の解釈や解説は、①歌人・俳人を主題とする資料から探す、②歌集を主題とする資料から探す(例:『新古今和歌集全注釈』)、③和歌・俳句の事典類から探す方法があります。

ここでは③に該当する資料をご紹介します。(各資料から確認できる分野(和歌/俳句)を《》内に示しています。)

・『三省堂名歌名句辞典』《和歌・俳句》

(佐佐木幸綱, 復本一郎／編 三省堂 2004)【911.04/34】〈公4〉(館内)
古代以降の和歌・短歌・歌謡3221首、室町以降の俳諧・俳句2632句、江戸の狂歌82首、江戸以降の川柳241句を収録。「和歌・短歌編」「俳諧・俳句編」の二部構成で、時代順に作者を配列。作者解説のほか、近世までの歌・句に「意味」と「解説」、明治以降には「解説」を示している。「歌・句索引」「人名索引」あり。

・『名歌名句大事典 歳時・人・自然』《和歌・俳句》

(久保田淳, 長島弘明／編 明治書院 2012)【911.1/353】〈公4〉(館内)
古代から現代までの和歌・短歌3009首、俳句2001句を収録。各作品を「春」「夏」「秋」「冬」「恋」「人間」「生活」「社会」「自然」に区分し配列。各作品に作者、出典、解釈・鑑賞を掲載している。「全歌全句索引」「事項索引」あり。

・『日本名歌集成』《和歌》

(秋山虔／〔ほか〕編 学燈社 1988)【911.1/271】〈公4〉(館内)
古代から現代までの和歌2007首を収録。作者の時代順に配列。各作品に歌意と鑑賞を掲載している。「収載歌人解題・索引」「収載歌書解題」「掲出歌索引」あり。

・『通解名歌辞典』《和歌》

(武田祐吉, 土田知雄／著 創拓社 1990)【911.103/6】〈公4〉(館内)
3000以上の名歌を収録。「大和時代—江戸時代 和歌」では和歌を五十音順に配列し、通解、作者、出典を掲載している。「近代短歌」では作者別に短歌を配列。巻末に、初句～第五句のどこからでも引ける「和歌全句索引」と「人名索引」がある。

・『新編和歌の解釈と鑑賞事典』《和歌》

(井上宗雄, 武川忠一／編 笠間書院 1999)【911.104/28】〈公4〉(館内)
上代から現代までの短歌を収録(歌人335名、843首)。時代順に歌人とその作品を配列し、歌人の略伝と作品の歌意、表現、鑑賞、語釈、補説を解説している。巻末に「初句索引」「歌人別索引」「主要語句」「事項索引」がある。

・『日本名句集成』《俳句》

(飯田竜太／〔ほか〕編 学燈社 1991)【911.304/15】〈公4〉(館内)
中世紀の連歌の発句から現代までの俳諧・俳句2400句を収録。「古典俳句篇」「現代俳句篇」の二部構成で、作者の時代順に配列。各作品の出典、句意・鑑賞、季語、季節を掲載している。「収載俳人解説・索引」「掲出句出典解題」「掲出句索引」あり。

・『評解名句辞典』《俳句》

(麻生磯次, 小高敏郎／著 創拓社 1990)【911.303/1】〈公4〉(館内)
「名句辞典」と「参考篇」の二部構成。「名句辞典」は1551句を五十音順に配列し、作者、季語、評解を掲載している。「初句索引」「二句索引」「人名索引」「俳書索引」「季語索引」あり。

5. 和歌・俳句関連情報を調べる

■歌ことば・歌枕(うたまくら)を調べる

歌枕とは、古典和歌にしばしば詠まれる名所のことです。(参考:『日本史大事典』)

・『歌枕歌ことば辞典 増訂版』

(片桐洋一／著 笠間書院 1999)【911.103/10】〈公4〉(館内)
古典和歌に使われた言葉約830語について、五十音順に配列し解説。各項目において、用例として和歌を挙げている。巻末に「引用歌作者略伝」「引用歌書略解題」「名所歌枕一覧」「歌語(歌枕)索引」「引用歌初句索引」がある。

・『歌ことば歌枕大辞典』

(久保田淳, 馬場あき子／編 角川書店 1999)【911.103/9】〈公4〉(館内)
古典和歌に使われた言葉約2900語について、五十音順に配列し解説。用例も挙げられている。

■枕詞(まくらことば)を調べる

枕詞は、おもに和歌に用いられる修辞のひとつです。五音一句に相当する句(四音や六音もある)をなし、独自の文脈によってひとつの単語や熟語にかかり、その語を修飾します。(参考:『日本史大事典』)

・『日本うたことば表現辞典 10、11(枕詞編)』

(日本うたことば表現辞典刊行会／編, 大岡信／監修 遊子館 2007)【911.03/2/10-11】〈公4〉(館内)
『日本うたことば表現辞典』シリーズの10・11巻が枕詞編(上下巻)である。枕詞を五十音順に配列し、語義とかかり方を解説している。また、枕詞を用いている和歌を作者、出典とともに掲載している。下巻の巻末に「植物関連枕詞一覧」「動物関連枕詞一覧」「枕詞地名索引」「枕詞逆引き索引」がある。

■季語を調べる

季語は、一定の季節と結びつけられて、連歌、俳諧、俳句で用いられる語です。(参考:『日本史大事典』)

・『日本大歳時記 常用版』

(講談社／編、発行 1996)【911.307/15】〈公4〉(館内)
季語を春・夏・秋・冬・新年に区分し、それぞれ時候・天文・地理・生活・行事・動物・植物の順に配列。各季語について解説と俳句例、作者を掲載している。

・『季語語源成り立ち辞典』

(榎本好宏／著 平凡社 2002)【911.307/28】〈公4〉(館内)
616の季語を月別に配列し、語源や成り立ちを解説。巻末に五十音順の索引がある。

栃木県立図書館 調査相談課

レファレンスサービス担当

火-金 9:00-19:00 土日祝 9:00-17:00
〒320-0027 栃木県宇都宮市塙田1-3-23
URL : <http://www.lib.pref.tochigi.lg.jp/>
TEL : 028-622-5112 FAX : 028-624-7855
E-Mail : chousaka@lib.pref.tochigi.lg.jp
